

各教科の教育方針

■ 国語科

日常生活に必要な国語の知識や技能を身につけ、言語文化への理解を深めます。低学年では、順序立てて考え、感じたり想像したりしたことを伝え合うことができるよう教えていきます。中学年では、伝え合うだけでなく、自分の思いや考えをまとめる力を育てます。高学年では、話す・聞く・書く・読む力を養い、伝え合う力を高め、自分の思いや考えをさらに広げることができるよう指導しています。言葉を通じて積極的に人と関わり、進んで読書をし、言葉をより良く使おうとする態度を育みます。



■ 理科

自然の事象・現象についての理解を図り、観察、実験などに関する基本的な技能を習得します。観察、実験などを積極的に行い、問題解決能力を養います。自然を愛する心情や主体的に問題を解決しようとする積極性を育みます。6年生では、生物の体のつくりと働き、生物と環境との関わり、土地のつくりと変化、月の見え方と太陽の位置関係を推論しながら調べ、生命を尊重する心を育てます。



■ 探究科

自ら課題を見つけて解決していく問題解決能力を養うため、テーマを決めて探究学習を行っています。高学年になったときに、自ら目標を定め、適切な方法を用いて問題を解決したり、わかったことや調べたことをまとめたり、発表したりすることができる力が身につくよう、1年生から探究することを総合的な学習の時間に取り入れています。また、探究的な活動や整理・分析、まとめ・表現において、ICTを活用しています。



■ 英語科

1年生から6年生まで週2時間の授業があり、ネイティブ講師とバイリンガル日本人教諭で Team Teachingを行います。授業は9割が英語で行われ、「聞く」「話す」「読む」「書く」をバランス良く学ぶことで、英語のコミュニケーション能力を養います。低学年から Reading, Writing の基礎を学び、中学年では、コミュニケーションの中の英文法の導入、高学年では、今まで習得した技能を利用したプレゼンテーション能力と英検などの受験対策もできる授業内容を目指しています。



■ 音楽科

音楽を楽しみ、音楽で表現するために必要な音楽の技能を身につけます。音楽表現を考え、表現に対する思いや意図を持ち、音楽を味わって聴ける力を育成します。主体的に音楽に関わり、音楽経験を生かして、生活を明るく潤いあるものにしようとする心を育てます。音楽発表会や6年生を送る会など、たくさんの方の前で合唱曲や合奏曲を披露し、音楽で表現する楽しさを体験します。



■ 算数科

数量や図形などについての基礎的・基本的な概念や性質などを理解するとともに、日常の事象を数理的に処理する技能を身につけます。日常の事象を数理的に捉え、筋道を立てて考察する力、基礎的・基本的な数量や図形の性質などを見だし、統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表したり、目的に応じて柔軟に表したりする力を育てます。数学的活動の楽しさや数学の良さに気づき、算数で学んだことを生活や学習に活用しようとする態度を養います。



■ 社会科

身近な地域の地理的環境、地域の産業と消費生活の様子とその移り変わりについて、人々の生活との関連を踏まえて理解することから始めます。社会的事象の意味について考える力、必要な情報を調べてまとめ、それらを表現する力を育てます。環境の保全や自然災害防止の重要性、日本の産業の発展や社会の情報化にも関心を持ち、6年生では、日常生活における政治の働きと日本の政治の考え方、国際社会での日本の役割を理解できるよう指導します。



■ 体育科

低学年は、運動遊びから始め、基本的な動きを身につけます。遊び方を工夫し、それを他者に伝える力を養い、きまりを守って誰とでも仲よく運動することを学びます。中学年では、運動の楽しさだけでなく、健康で安全な生活や体の発育・発達について理解し、自己の運動や身近な生活における健康課題を見つけ、解決方法を考える力を育てます。高学年では、心の健康、けがの防止、病気の予防についても考え、課題の発見と解決を目指した活動に取り組みます。



■ 図画工作科

低学年から作品づくりや鑑賞活動を意欲的に進め、創造的に表現したり鑑賞したりする態度を育て、つくりだす喜びを味わえるよう指導します。材料などの特徴を捉え、想像力を働かせて発想し、主題の表し方を構想するとともに、さまざまな表し方を工夫し、造形的な能力を高めます。親しみのある作品などから、良さや美しさを感じ取り、それらを大切に作る心も育てます。



■ 家庭科

5年生では、針と糸を使って縫い方を習ったり、ミシン縫いにチャレンジしてエプロンを制作したり、調理の手順と調理器具の使い方を知ったり、五大栄養素の働きなども学びます。6年生では、栄養バランスが良く、短時間で調理できる朝食づくりに挑戦する。ナップサックを作るといった実習のほか、「持続可能な暮らしへ」をテーマに、買い物など、モノやお金の使い方を考えます。



4技能5領域の英語力

異文化体験や国際交流から学ぶ、 新学習指導要領を超える英語教育

4技能5領域の英語力を身につけるカリキュラムは1年生から。低学年の授業では、英語の歌やリズム、ゲームなどの楽しいプログラムで英語のリズム、イントネーションを体感し、英語を自然に理解できる力を育てます。中学年以上の授業では、テキストを使った学習の中で、英語のルールへの理解を深め、ネイティブ講師とのやり取りやデジタル教材を通して良質な英語の音声なるべく多くインプットします。4年生以上は全員が英検を受検し、会話だけでなく、中学受験につながる文法やライティングの学習もフォローし、英文を読んだり書いたりする経験を重ねながら、自らの思いを英語で表現する力を育てていきます。さらに、異文化体験や国際交流から学ぶ実践的な英語教育で、真の国際人の育成も目指しています。

体験・受検を通じた英語力の育成



英検、ケンブリッジ英検への取り組み

4年生以上は、全員英検を受検します。塾プラスの時間には、文法や単語学習、ライティングにも力を入れ、検定対策も行います。また、英語力の国際指標CEFRに準拠した国際検定「ケンブリッジ英検」も自校受検できます。検定への挑戦は、中学受験に有利だけでなく、英語力が証明されることで自信が付き、ネイティブ講師とのコミュニケーションも英語自体の学びも深まります。



Happy English Day

週1日のHappy English Dayは、校内のあいさつや号令を英語で行います。給食時間の校内放送では、英語科の教員が制作した世界の行事を英語で紹介する動画を配信し、授業以外の場面でも、英語に触れる機会を大切にしています。また、英語以外の外国語のあいさつを調べて校内に掲示するなど、子どもたちが世界に向けて視野を広げるチャンスを増やしています。



English Club

英語が得意、英語が大好きという児童が参加する English Clubでは、毎週1回、さまざまな英語活動に取り組んでいます。クラブの活動中は「All in English」で積極的に英語を使い、英語のスピーチを自ら書いて発表することをゴールとしています。動画を作成したり、ネイティブ講師とゲームをしたり、学校内の英語活動のリーダー的存在になるべく頑張っています。

-Reading Tree-
英語の本を1冊読んで、本について先生とお話できたら、英語室の大きな Reading Tree に葉っぱを1枚つけることができます。英語の本との出会いが英語学習を楽しいと感じるきっかけになります。

